

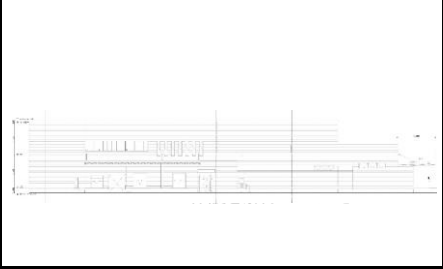
CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社 ミツヤ	階数	地上2F
建設地	広島県広島市安佐北区可部南2丁目	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火地域指定無し	平均居住人員	143 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,960 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年1月 予定	評価の実施日	2017年12月20日
敷地面積	5,098 m ²	作成者	嶋田 宗雄
建築面積	3,313 m ²	確認日	2017年12月25日
延床面積	5,011 m ²	確認者	嶋田 宗雄



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 93%
③上記+②以外の 93%
④上記+ 93%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.4

音環境	3.0
温熱環境	1.6
光・視環境	2.7
空気質環境	2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

機能性	2.5
耐用性	2.9
対応性	3.2

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.0

生物環境	2.0
まちなみ	2.0
地域性・	2.0

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.7

建物外皮の	N.A.
自然エネ	3.0
設備ンステ	2.6
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

水資源	3.4
非再生材料の	3.3
汚染物質	4.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

地球温暖化	3.2
地域環境	2.5
周辺環境	3.0

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.8

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.0	スコア = 2.3	スコア = 3.1
設計の計画に特段に配慮した事項 / / / / 鉄骨造(ボルト接合)とし、部材の再利用に配慮した。又、自動水栓や節水便器で節水に努めた。/省エネルギー基準クリアを目指した断熱性能、設備省エネ性能とすることで、CO ₂ 低減を図る。	設計の計画に特段に配慮した事項 / 附置義務台数を満たす駐車スペースを確保した。	設計の計画に特段に配慮した事項 設備各種配管は耐用年数の高い材質を採用する。/天井内スペース、PS等を確保することにより、設備機器の更新性に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される